

한통련 뉴스레터

제102호

発行:在日韓国民主統一連合(韓統連)
〒110-0016 東京都台東区台東4丁目31-7-302 電話/FAX 03-4362-5284
メール chuo@korea-htr.org ホームページ <https://chuo.korea-htr.org/>

ニュースレター配信をご希望の方は chuo@korea-htr.org までご連絡ください。(メールにお名前をご記入の上、件名に「韓統連ニュースレター配信希望」とお書きください)

정세 情勢

●弾劾審判が結審…尹錫悦を必ず罷免し、内乱勢力を清算しよう！



尹錫悦の罷免を要求する韓国市民

弾劾審判、結審

尹錫悦(ユン・ソンニョル)の罷免の是非を判断する憲法裁判所(憲裁)の弾劾審判の第9回弁論が2月18日に、第10回が20日に開かれたのに続いて、25日に最終弁論が行われ、尹錫悦と弾劾訴追した国会側が最終意見を陳述し結審した。

文炯培(ムン・ヒョンベ)憲裁所長権限代行は弾劾の是非をいつ宣告するかは示さず、「評議を経て告示する」と述べた。

過去に弾劾訴追された盧武鉉(ノ・ムヒョン)、朴槿恵(パク・クネ)両元大統領の弾劾審判では結審から約2週間で弾劾の是非が宣告されていることから、3月中旬ごろに判断が示されるとの見方が出ている。

尹錫悦、支持者に「復帰」メッセージ

尹錫悦の弁護人を務める石東炫(ソク・ドンヒョン)弁護士は20日、ソウル市内で開かれた尹錫悦支持者でつくる「国民弁護人団」の集会で、「(尹錫悦が)早く職務に復帰し、世代統合の力で韓国を引っ張っていく(と話した)」と述べた。

非常行動、「汎市民大行進」開催

「尹錫悦即刻退陣・社会大改革 非常行動」は2月15日、ソウル光化門で30万人が結集する中、「尹錫悦即刻退陣! 社会大改革! 11次汎市民大行進」を開催した。行進前には民主労総の首都圏大会が開催され、社会大改革を共有する場も設けられた。

22日にも同所で12次汎市民大行進が開催され、結集した10万人は尹錫悦の罷免を要求した。

汎市民大行進は毎週土曜日に開催、次回は3月1日。また、全国巡回中の全農・全琿準(チョン・ボンジュン)闘争団のトラクターが15日、ソウルに結集し、「全琿準闘争の日」を開催する。

「内乱終息・憲政守護 円卓会議」出帆

祖国革新党が2月2日に提案した「内乱

終息 民主憲政秩序守護 新しい大韓民国 円卓会議」出帆式が19日、5野党（「共に民主党」、祖国革新党、進歩党、基本所得党、社会民主党）の各代表が参加する中、国会で開かれた。

代表らは共同宣言文を通じて△憲政守護を願うすべての勢力に円卓会議は開かれている△内乱首謀者・尹錫悦の罷免に全力をあげ、12.3内乱の真相を明らかにする△反憲法行為特別調査委員会を設置し、極右内乱勢力を厳罰に処す△広場の声に呼応し改革課題を推進し、民生回復のために共同実践すると明らかにした。

尹錫悦を必ず罷免し、内乱勢力を清算しよう

尹錫悦に対する憲裁の弾劾審判が結審した。尹錫悦は審判での弁論を通じて、突きつ

けられた証拠を否定し虚偽発言を繰り返し、根拠のない陰謀論を主張し、自身の責任を転嫁しながら、戒厳宣言を正当化することに終始した。

それだけにとどまらず、支持者に向けて「職務復帰」まで口にし、支持者の支援を背景に憲裁の罷免決定には従わない可能性を示唆した。首謀者・尹錫悦と内乱勢力による憲政秩序の破壊と民主共和国の否定、つまり内乱はいまだに続いているのである。

尹錫悦を必ず罷免し、内乱勢力を清算しなければならない。そうしてこそ内乱を終息させ、民主憲政秩序を回復し、新しい時代へと進むことができる。円卓会議と非常行動を中心とする広場が連帯連合し、主権者・国民の偉大なパワーを結集し発揮するときだ。

(2025年2月26日)

●情勢短信

朝鮮、韓米日外相会談「北の非核化」を非難



会談に臨む韓米日外相。左から趙兌烈（チョ・テヨル）外交部長官、マルコ・ルビオ国務長官、岩屋毅外務大臣

第2期トランプ米政権発足後初めてとなる韓米日3カ国の外相会談が2月15日、ドイツで開催中のミュンヘン安全保障会議に合わせて開かれた。会談後に発表された共同声明では、南シナ海を含むインド太平洋での力による一方的な現状変更の試みに強く反対し、台湾海峡の平和と安定を維持

する重要性を強調するとして中国をけん制した。北朝鮮（※正しくは朝鮮）に対しては「完全な非核化に対する確固たる意志」を再確認し、制裁を強化することで一致。ロシアとの軍事協力に強い遺憾を表明した。3カ国訓練の実施や相互軍事能力の向上、米国による拡大抑止強化の方針を再確認した。韓米外相会談も同日、開かれた。朝鮮の外務省報道官は18日、談話を発表。「非核化」は不可能で非現実的だとして米国を非難し、「米国とその追従勢力の敵対的脅威が存在する限り、核は正当防衛手段」と主張した上で、「今後も新たな核武力強化路線を一貫して堅持していこう」とした。

韓米日・韓米空中訓練、米戦略爆撃機が参加

韓国国防部は2月20日、韓米両国が同日、朝鮮半島上空で合同空中訓練を実施し、



20日に展開された韓米合同空中訓練

米戦略爆撃機B1Bなどが参加したと発表した。第2期トランプ米政権発足後、米戦略資産が朝鮮半島に展開されるのは今回が初

めて。B1B投入とICBMミニットマン3の試射(19日、米カルフォルニア)に対し朝鮮国防省は22日、談話を通じて「戦略的脅威には戦略的手段で応酬する」と反発した。また、韓米日3カ国は1月15日、朝鮮半島付近の公海上でB1Bが参加する空中訓練を実施したと発表した。

一方、自主統一平和連帯は2月25日、国防部周辺で記者会見を開き、3月中旬に予定される韓米合同軍事演習「フリーダムシーロード」に対し、「内乱審判中に戦争演習とはなにごとか、朝鮮半島の緊張を激化させる軍事演習を中止しろ」と声をあげた。

●民主労総、代議員大会を開催…内乱勢力清算・社会大改革・平等社会実現を決議

民主労総は2月11日、京畿道高陽市内で82次定期代議員大会を開催し、「内乱勢力の清算と社会大改革の実現」の先頭に立ち、「差別のない平等社会への道を開く」と決議した。大会決議文を民プラスの記事から紹介する。

決議文

民主労総が先頭に立ち、内乱勢力の清算、社会大改革の実現、差別のない平等社会への道を開こう！

財閥と富裕層への減税により国家財政は破綻し、社会的弱者に対する福祉の縮小により不平等が深まった。反労働を掲げ労働組合を敵視し弾圧してきた尹錫悦(ユン・ソンニョル)政権の2年6カ月は労働者・民衆にとって惨事であった。

民主労総は尹政権発足以来、尹政権の退陣を求めて粘り強く闘い続けてきたし、尹錫悦の非常戒厳令宣言後には、主導的な闘争を通じて尹政権の退陣を現実化させてきた。

尹錫悦の罷免は不可逆的な常識だが、「国民の力」をはじめとする内乱勢力は、反憲法・反民主的な蠢動を通じて巻き返しを夢見て機会をうかがっている。民主労総は憲法裁判所に早期の罷免決定を要求する闘争と、国民の力と極右勢力に関する暴露・糾弾闘争を通じて、内乱終息・内乱勢力の清算の闘争を持続的に展開する。

民主労総は尹錫悦罷免、極右勢力の清算と共に、不平等社会を改革するための社会大改革闘争を力強く展開していく。2500万人労働者の労働基本権が保障され、良質の雇用(※)創出、社会公共性の強化により、労働中心の民主主義を実現するために全組織をあげた闘争を展開する。

民主労総は今年、創立30周年を迎える。労働者の権利を勝ち取るために30年間、闘争してきた成果を基盤に、民主労総の新しい運動戦略を樹立し、不平等体制の清算、非正規職の撤廃、産別運動の強化、労働者の政治勢力化のための戦略課題を実現しなければならない。

また、20・30代の青年世代をはじめとする未組織労働者の組織化における実質的前進を成し遂げ、200万民主労総時代を準備しなければならない。

内乱を終息させ、民主・平等・平和の新時代を開こう！ 低賃金で不安定な非正規職ではなく正規職雇用が基本の社会、青年に未来と希望がある社会、教育と医療・住居が金儲けの手段ではなく市民の権利として認定される社会、農民が冷遇されず安全な食糧を生産する社会、少数者が差別されず女性が安心して生きられる社会、南北が平和に共存する社会をつくっていかなければならない。

民主労総は、2025年にわたしたちが再びつくる社会、民主・平等・平和の新時代をきり開くために、次のように決議する。

1. わたしたちは、完全な内乱終息・内乱勢力の清算と社会大改革の実現のために闘争する！
1. わたしたちは、すべての労働者の労働基本権と良質の雇用を勝ち取るために闘争する！
1. わたしたちは、すべての民衆の生存権を保障し、社会公共性を強化するために闘争する！
1. わたしたちは、すべての労働者の希望となるために、民主労総を革新・強化し、200万民主労総の時代を開くことを決議する。

2025年2月11日

民主労総 82次定期代議員大会 参加者一同

※国際労働機関（ILO）が提唱し推進するディーセント・ワーク（decent work）を指すと思われる。「働きがいのある人間らしい仕事、より具体的には、自由、公平、安全と人間としての尊厳を条件とした、すべての人のための生産的な仕事」のこと。

原文 <http://www.minplusnews.com/news/articleView.html?idxno=15823>

활동보고 活動報告

●各地で尹錫悦退陣闘争を展開…尹錫悦の早期罷免を要求

三重

韓統連三重本部、韓青三重県本部は2月16日、四日市市内で「尹錫悦（ユン・ソンニョル）罷免！内乱同調勢力一掃！緊急アクション」を展開した。

参加者はプラカードと横断幕、宣伝ビラを通じて通行人にアピール。韓国社会の現状と展望、各自の想いを伝えた。

三重本部の金相祚（キム・サンジョ）代表委員がアピール。「尹政権が自らの権力維持



尹錫悦罷免を訴える参加者たち（三重）

のために、そして野党はじめ国民を制限するために出された戒厳令は、歴史的な恥だと言える。日本における報道も誤ったものが多いので、ぜひピラを読み真実を知ってほしい」と語った。

韓青三重の安博輝（アン・パッキ）委員長は「尹大統領は朝鮮への挑発行為を続け、朝鮮半島そして東アジアに戦争の火種をばらまいている。わたしたちが暮らすこの地の平和な未来のためにも一刻も早い退陣が必要だ」とアピールした。

大阪



プラカードを掲げ尹錫悦罷免をアピールする参加者たち（大阪）

韓統連大阪本部、韓青大阪府本部は2月22日、大阪市内で「尹錫悦弾劾、韓国民衆のたたかいを応援し、朝鮮半島と東アジアの平和な未来を築こう！ 韓日民衆連帯アクション at ヨドバシ前」を開催した。

参加者からアピール。韓国オプティカル労組支援のため東京から参加した安田幸弘氏は「日本各地での尹錫悦罷免を求める行動が韓国政府にも圧力になっている」とし、「罷免後の大統領選挙がとても重要になる。より民主化された韓国社会になるよう応援していきたい」と語った。

韓国人の女性参加者は「韓国では光州民衆抗争、セウォル号惨事、梨泰院惨事など人権を蹂躪されてきたことが多くある。本来、

国民を守るために政府はあるのに警察や権力を私物化している」と指摘。「誰もが尊厳を持って生きられるよう、共に手を取り合い進んでいこう」と訴えた。

韓統連の金昌範（キム・チャンボム）代表委員と韓青の朴権洙（パク・クンス）常任委員が韓国の闘争歌、Kポップなどを熱唱しアクションを盛り上げた。

愛知



歌を交えながら尹錫悦罷免を要求する参加者たち（愛知）

ニューカマー同胞が中心となり2月22日、名古屋市内で「第7回尹錫悦罷免、退陣を求める街宣」を開催。韓統連愛知本部のメンバーが参加した。

参加者はK-ポップを流しながらアピール。尹錫悦罷免、退陣を要求した。

参加者からアピール。ニューカマーの男性は「2月25日に憲法裁判所での審理は終わり、3月中旬くらいには罷免される。罷免の喜びと同時に、罷免後の選挙も含め継続して運動していきましょう」と語った。

愛知本部の金源道（キム・ウォンド）事務局長は「日本では『韓国の歴代大統領はまともに辞めてない』との言説があるが、李承晩（イ・スンマン）以来打倒された政権は反共を口実に、民衆を抑圧、弾圧してきた政権だ。全ての政権をひとまとめにして誹謗中傷するのは間違っている。正しく韓国を見るこ

と、韓国の民衆が闘っている姿をしっかりと見る必要がある」と強調した。

●「全国非常時局会議」がオンライン討論会を開催…韓統連、韓青が参加



韓国社会の課題について討論する参加者たち

「尹錫悦（ユン・ソンニョル）即刻退陣・社会大改革 非常行動」の構成団体である「検察独裁、民生破綻、戦争危機を阻止するための全国非常時局会議（時局会議）」は2月23日、オンラインで「韓国社会大転換議題公論化討論会」を開催した。討論会には韓国国内だけでなく海外同胞にも参加が呼びかけられ、韓統連、韓青のメンバーが参加した。

時局会議のシン・ヒョンシク政策委員長が主催者あいさつ。「新しい韓国社会をつくるために広く知恵を集めたい。今回の討論会で出された意見は、今後誕生する新政権に伝達し、実現するように最善を尽くす」と語った。

討論会では言論、検察、国家保安法、南北

協力、経済民主化、労働、教育など、多彩なテーマをグループに分け討論。

「国家保安法」グループに参加した韓統連の宋世一（ソン・セイル）委員長は同法について「民主主義を否定し人権を侵害し、南北海外の交流と祖国統一を阻害する旧時代の悪法中の悪法だ。特に、韓統連に対する反国家団体規定は不当極まりない弾圧である。次期政権下で早急に廃止し、同時に韓統連に対する反国家団体規定を解除しなければならない」と強調。今後の課題として国会と市民社会団体による連帯機構の構築を提示した。

李俊一（イ・チュニル）事務長、韓青中央本部の韓成祐（ハン・ソンウ）委員長と東京本部の尹大成（ユン・テソン）常任委員は「南北協力」グループに参加。「南北対話再開の条件として韓米合同軍事演習などの対北敵視行為の中止が必要であり、南北関係改善には朝鮮をより正しく理解するための教育・報道の拡大が必要だ」と強調。全国的な反米運動の展開と、国家保安法の撤廃を課題として提示した。本討論会の内容は後日韓国国会に提出予定。

●活動レポート

争議解決要求「東京総行動」開催

けんり総行動実行委員会が主催する東京総行動が2月13日、都内で各争議団の争議解決を雇用主側に要求する一日行動として取り組まれた。日本製鉄本社前でスタート集会。東京全労協の小泉議長が東京総行動の意義を述べた上で、「今日の一日行動を全力で貫徹しよう」と訴えた。「日本製鉄元徴用工裁判を支援する会」の中田光信氏は、



あいさつする小泉議長

2018年の大法院(最高裁)判決のただ一人の生存者原告・李春植(イ・チュンシク)さんが1月27日に101歳で亡くなったことに対し哀悼の意を表しながら、「訪日した李さんが日本製鉄と交渉したが、会社側は謝罪も補償もしないまま、現在に至っている」と日本製鉄の姿勢を厳しく批判。「人権を守る観点からも日本製鉄は強制動員問題を早急に解決すべき」と強調した。

オプティカル労組、定例支援行動



不当解雇撤回を求める参加者たち

「韓国オプティカルハイテック労組(以下、オプティカル労組)を支援する会」は2月25日、同労組の労働争議の解決のために、定例の支援行動(品川駅前・宣伝行動、日東電工東京本社・抗議申し入れ行動)を展開した。品川駅前韓統連の宋世一(ソン・セイル)委員長は、民主労総が代議員大会で尹錫悦(ユン・ソンニョル)を首謀者とする内乱勢力の清算・社会大改革の推進・平等社

会の実現を決議したことを紹介した上で、「労働運動を弾圧した尹錫悦を退陣させる闘いはオプティカル労組の闘いと通じている」とアピールした。抗議申し入れ行動では会社側の拒絶対応が継続し、参加者は怒りの声を一斉にあげた。

JAL 争議解決を求め月例宣伝行動

日本航空(JAL)解雇争議の解決を求め月例宣伝行動が2月25日、都内・錦糸町駅前で行われた。JAL被解雇者労働組合(JHU)の山崎書記長をはじめ地域の労組メンバーらが市民に支援を訴えながら、JALに対し△希望者全員の原職復帰△解決金△謝罪を求めた。韓統連の宋世一(ソン・セイル)委員長が参加した。

全国会議、月例宣伝行動

韓国良心囚を支援する会全国本部が2月25日、都内で月例の宣伝行動を展開。良心囚全員の再審無罪と国家保安法の撤廃を訴えた。韓統連の李俊一(イ・チュニル)事務長がアピール。「良心囚の問題の背景には国家保安法の存在がある。韓国では民衆の力によって尹錫悦(ユン・ソンニョル)大統領に対する退陣運動が進んでいる。尹錫悦退陣を契機とし、韓国社会に根強く残る国家保安法のような悪法を撤廃していこう」と語った。

행사예정 行事予定

3月

韓日民衆連帯アクション(大阪)

日時: 3月1日(土)午後5時~6時、3月8日(土)午後5時~6時 場所: 鶴橋駅前(1日)、ヨドバシカメラ梅田店前(8日) 内容: プラカード・マイクアピール他 主催: 韓統連大阪本部、韓青大阪府本部 連絡先: 090-3822-5723 (崔)

第 60 回韓青全国冬期講習会

期間：3月14日（金）～16日 場所：横浜上郷森の家 内容：グループディスカッション、レクリエーション、民族文化マダン他 参加費：一般25,000円 学生19,800円 主催：韓青中央本部 連絡先：03-4400-5331（韓）

情勢学習会(神奈川)

日時：3月16日（日）午後2時開始 場所：神奈川本部事務所 内容：情勢講演（講師：李俊一（イ・チュニル）事務長） 主催：神奈川本部 連絡先：090-1049-4261（文）

■韓統連ホームページ、日々更新しています

韓統連ホームページでは、朝鮮半島情勢や私たちの活動予定・報告などを日々アップしています。また、講演や集会の動画を韓統連ユーチューブチャンネルで配信しています。あわせてぜひご覧ください。



韓統連ユーチューブチャンネル



韓統連ホームページ

韓統連ホームページ

<https://chuo.korea-htr.org/>

韓統連ユーチューブチャンネル

<https://www.youtube.com/channel/UCg8NZg52O1VTAMlgrXfqIQ>

尹錫悦の弾劾審理が結審し、いよいよ来月には判決がでる見通しです。虚偽と開き直りに終止した尹の態度から罷免は確実視されていますが、油断は禁物。罷免が決定する日まで緊張感をもって闘いましょう！（李）



横浜 上郷森の家

2025 3/14 Fri — 3/16 Sun

全国発



春は星のきらめく横浜へ! 在日コリアン青年のための特別企画

第60回 韓青全国冬期講習会



코리아 青年モイム 2025

在日コリアン青年が
出会う

参加者全員在日コリアン青年の民族空間がこのイベント最大の魅力です。「在日コリアン同士の出会い」「民族との出会い」が待っています。同じ在日コリアンの友だちが欲しい、会ってみたい、そんなあなたの参加をお待ちしています。

自分のルーツを
学ぶ

韓青のキャンプでは「在日コリアンの歴史」や「いま韓国で起きていること」について学ぶ講演企画を行います。講演企画で在日コリアンである自分自身をよく知り、グループディスカッションを通じて同じルーツを持つ仲間と語り合えます。

自分の民族を
感じる

歌や踊り、楽器と言った民族の文化や祖国の言葉と触れる企画を用意しています。普段の生活ではなかなか触れる機会が無い祖国の様々な文化を、ともに参加した仲間たちと共に感じるすることができます。

参加対象 16～35歳の朝鮮半島にルーツを持つ在日コリアン青年
■国籍不問 ※韓国籍・朝鮮籍・日本国籍(帰化した方)など
■ハーフ/ダブル歓迎 ※両親のどちらかが日本人など

お申し込みお問合わせ 電話 **03-4400-5331**
メール **chuo@hanchung.org**

参加費 一般 **25,000円**
学生 **19,800円**
対象:高校生・大学生・専門学校生
宿泊費・食費
企画費
交通費(一部地域)込

第60回 韓青全国冬期講習会 コリア青年モイム 2025

■日程:2025年3月14日(金)～16日(日)【2泊3日開催】 ■場所:横浜市上郷・森の家(〒247-0013 神奈川県横浜市栄区上郷町1499-1)

主催 在日韓国青年同盟 ○〒110-0016 東京都台東区台東4-31-7 ラミアル御徒町302 ○Tel:03-4400-5331 ○E-mail:chuo@hanchung.org

最新情報は
公式サイトへ
申込みが便利です



はんちゃん 検索

コリア 青年モイム 2025

全国から
参加可能

3/14
Fri

在日コリアン青年が
仲間と出会う一日目

3/15
Sat

文化と学び
民族のルーツを感じる二日目

3/16
Sun

思い出を振り返り
再会を誓う三日目

スケジュール



※上記スケジュールは予告なく変更される場合があります。ご了承ください。変更より詳細なスケジュールはホームページにて公開・更新する予定です。またはお気軽にお問い合わせください。※上記スケジュールは簡易版です。上記の合間に食事や入浴、休憩時間などが入ります。※催行中は企画担当者、司会進行担当などの指示に従うようお願いいたします。また宿泊施設では施設の規則に従うようお願いいたします。



韓青で、在日コリアンの自分を思いっきり楽しもう!

조국은 하나



韓青とは?

在日韓国青年同盟 (略称: 韓青=はんちゃん) は16~35歳の朝鮮半島にルーツを持つ在日コリアン青年が集う団体です。国籍や背景も様々で、在日コリアンと日本人親を持つダブルの青年や、韓国生まれのニューカマー同胞の仲間もいます。私たちは在日コリアン青年が民族的ルーツに自信を持ち堂々とと言えるような社会を作ることを目的として、全国各地で活動しています。在日コリアン青年が出会い、集まる場として日常的に活動しているほか、朝鮮半島の自主的平和統一を求める運動、在日コリアン青年と祖国をつなぐ活動をしています。



韓青の定期開催イベントのご紹介

韓国語教室

韓青では各地方でウリマル(韓国語)教室を開催しています。講師も生徒と同じ在日コリアンだからこそ、韓国語習得でつまずポイントやコツについて熟知し、効率的に学習することが出来ます。また言葉の習得を通じて、在日コリアンの「民族的アイデンティティ」を確立することを目的とした、韓青独自のプログラムをご用意しています。



学習会・交流会

韓青では学校教育では学ぶ機会の無い、民族の文化や歴史を学ぶ各種学習会を開催しています。学習会を通じて民族性を身につけることで、在日コリアンである自分に自信を持って生きようになれる。また地方の垣根を超えた交流会も定期的実施しており、全国に同じルーツを持つ仲間を作ることが出来ます。



訪韓事業

韓青では全国の仲間と共に韓国を訪れる訪韓事業を行っています。普通の韓国旅行では行かないような、民族の歴史を辿るツアーや韓国の青年との交流会など、韓青独自のプログラムで祖国と民族を体験することが出来ます。韓国語に不安があっても、経験豊富な専門のスタッフが丁寧にサポートいたします。



ポイントとご注意 ●16歳(高校1年生相当)から35歳までの朝鮮半島にルーツを持つ在日コリアン青年が対象です。国籍不問(帰化して日本国籍など)、ハーブ・ダブル歓迎(両親どちらかが在日コリアンなど) ●催行日程は2025年3月14日(金)・15日(土)・16日(日)の3日間になります。開始は3月14日(金)に参加者が集合し、宿泊施設での開会式から開始となります。●参加費は当日徴収します。交通費精算は別途行方ので必ず参加費をご持参ください。●交通費精算には上限があります。事前にホームページや最寄りの韓青本部にてご確認ください。●途中参加費は参加費から宿泊費と食費を抜いた実費になります。詳しくは下記連絡先までお問い合わせください。●催行30日前からキャンセル料が発生します。30日~2日前(2月14日~3月12日)まで:参加費の90%返還 前日~当日(3月13日~3月14日)まで:参加費の50%返還 ●事前申込にご協力ください。ホームページからのWeb申込、あるいは最寄りの韓青本部にて申込書に必要事項を記入して提出してください。●企画内容やスケジュールは予告なく変更される場合があります。ホームページでご確認いただくか、下記連絡先までお問い合わせください。●催行中は原則的に禁酒です。喫煙は指定場所にてお願いします。

在日韓国青年同盟

〒110-0016
東京都台東区台東4-31-7 ラミアル御徒町302
Tel:03-4400-5331 Mail:chuo@hanchung.org

■東京本部 関東地域
東京都台東区台東4-31-7 ラミアル御徒町302

■京都府本部 関西地域
京都府京都市南区東九条上御霊町64-1 きょうとユニオン会付

■愛知県本部 東海地域
愛知県名古屋市中区錦1-16-9 まいかとるビル3F

■大阪府本部 関西地域
大阪府大阪市生野区桃谷3-13-6

■三重県本部 東海地域
三重県四日市市新正1-10-19 新正コーポ久志木101

■兵庫県本部 関西地域
兵庫県尼崎市七松町3-3-13 1階

在日韓国青年同盟WEBサイト



WEBお申込みは左記のQRコード、もしくはwww.hanchung.orgから!!

はんちゃん 検索

※QRコードは(株)デンソーウェアの登録商標です。